

音楽科概論

科目ナンバリング ESS-208
選択 2単位

田崎 教子

1. 授業の概要(ねらい)

小学校音楽科における「歌唱」「器楽」「音楽づくり」等の表現活動、及び「鑑賞」活動の指導の際に必要とされる音楽の基礎的な理論を学ぶ。知識の習得だけでなく、音楽の仕組みを体感しながら学び、実践に結び付けられるような力を養う。

2. 授業の到達目標

音楽を特徴づけている要素、例えばリズム、拍、音の重なり、和声の響き、調性、フレーズ等の要素や、音楽に関わる用語、例えば音符、休符、記号等について理解する。またこれらの理論を総合的に用い、グループによる実践的な活動を行うことにより、音楽的理論を実践の場で生かせる力を身に付ける。

3. 成績評価の方法および基準

①授業内課題 30%

②テスト 60%

③平常点 10%

これらを基に総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

春畑セロリ・向井大策共著 『楽典の教科書』 西東社

初等科音楽教育研究会編 『最新 初等科音楽教育法』 音楽之友社

5. 準備学習の内容

・授業で学習した内容(単元)はその都度復習し、内容を理解しておくこと。

・授業内で出された練習問題は、自宅ですべて解いておくこと。

6. その他履修上の注意事項

各自、五線譜を用意すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業ガイダンス
- 【第2回】 音部記号・音符・休符
- 【第3回】 音名・変位記号
- 【第4回】 拍子・リズム・演奏法
- 【第5回】 強弱記号・速度標語
グループ活動
- 【第6回】 リズムアンサンブルの創作
グループ発表
- 【第7回】 音程
- 【第8回】 音階
- 【第9回】 和音・コードのしくみ
- 【第10回】 コードネーム
- 【第11回】 簡易伴奏法
- 【第12回】 理論のまとめ
- 【第13回】 小テスト
- 【第14回】 簡易伴奏の創作と歌唱
グループ活動
- 【第15回】 簡易伴奏つきの歌唱(グループ発表)
総括